



学校長挨拶

校長 中山 勝喜

先週の卒業式で先輩たちの旅立ちを見送りました。卒業生の立派な姿を、1年後、2年後に自分たちが到達すべき目標として実際に見ることができたことは、皆さんにとって大きな価値のあることだったと思います。また、胸花贈呈集会や卒業式を通して、祝福や感謝の気持ちを、動作や態度、そして歌に込めて表してくれた1,2年生の皆さんの姿もとても立派で、青葉中の伝統を引き継ぎ発展させていく力と気持ちがあることを示し、期待を感じさせるものでした。

その立派な皆さんが、本日をもって中学校の1学年、2学年の課程を修了することになります。皆さん一人一人がこの一年で体験したことや学んだこと、感じたこと、そして出会った人たち、すべては、いまのこの時代のこの場所ではか巡り会うことのなかった偶然であり、奇跡でもあります。自分の思い出として、財産として、しっかり心に残していただきます。

それともう一つ、この一年のスタートから私がみなさんに伝えてきた、「できることには全力で挑戦し、みんなで盛り上げる」こと、「自他を尊重し誰もが安心して生活できる学校づくりをしよう」という2点についての振り返りもよろしくをお願いします。私としては、全校（生徒も教職員もすべて）がこの考え方のもと、非常によく取り組んでいると捉えていますし、4月からもしっかり継続していきたいと思いますので、あらためて意識してくれよう期待したいと思います。更に、世の中における新型コロナウイルス感染症への対応も変わってきているなか、4月から・新年度からは、本校でも、感染防止に努めながらも学びや体験の機会をしっかりと確保し、その質を高める取組をいっそう力強く推し進めていきたいと考えています。皆さんもこれまで以上に楽しく充実した学校生活をクリエイティブにいくつもりで、どんどん積極的に臨んでくれるよう期待します。そのためにも、明日からの春休み、期間は短いですが、心も体もリフレッシュし、新たな学年、新たな学級での生活に向けた準備を整えてくる機会にしてください。

また、4月からは新入生が入学してきます。新しい年、新しい時代の青葉中をつくっていく仲間、力を合わせて挑戦していく仲間として新入生を迎え入れ、皆さん一人一人が、先輩・リーダーとして活躍していってくれることもあわせて期待したいと思います。まずはこの一年間、よく頑張りました。自分に・自分たちに、自信を深め、4月からの新たな出会いと新たな学びに向かって、更なる成長に向かって、いっそう頑張っていきましょう。

1年間の反省と2年生への抱負

1年2組生徒

1年間の反省は、何事も真剣に取り組んでいたことです。学校行事の一つ一つを必死に取り組んで、みんなで楽しんだり、協力したりと友情が深まる良い機会となりました。

2年生の抱負は、後輩ができるので、自分が先輩として部活動を頑張りたいということです。先輩としての自覚をもち、これからの部活動に参加していき、後輩がわからないことがあったら、それをたくさん教えていきたいです。

2年生を修了して

2年1組生徒

僕が2年生でがんばって取り組んだことは、合唱です。2学期にあった合唱コンクールでは、日々の練習を大切に、クラスの皆をまとめ上げる努力をしました。ですが、結果は銀賞だったので、とても悔しい思いをしました。けれど、クラスの皆と練習していくにつれて上達していき、仲を深め合う機会になりました。そして、3学期の胸花贈呈集会では、ソロパートに責任をもって練習し、学年全体としても3年生を送るのにふさわしい合唱になりました。そして同時に、次は自分たちが送られる番であることを自覚し、青葉中学校の最高学年になることに緊張しています。

3年生からは、最高学年らしい合唱づくりを努力しつつ、進級してすぐの修学旅行、そして高校受験に向けて、一日一日を大切にしていきたいです。

1年間を振り返って

2年5組生徒

僕はこの1年間でいろいろな経験をしました。

6月に行われた陸上競技大会が一番の思い出です。卒業した3年生と組めたりレーが思い出に残っています。9月の学校祭で、5組は漫画について展示をしました。僕はシティーハンターとジョジョの奇妙な冒険について調べました。満足のいく展示でした。

2月の作業製品販売会で接客をしました。大きな声で話すことを意識しました。たくさん製品が売れて嬉しかったです。

来年は最上級生になります。受検があるので、数学や国語の勉強を頑張りたいです。もっと色々な事にチャレンジしたいと思います。

離任する教職員より

教頭 三浦 雅美 先生

「ありがとうございました」

例えば、校舎北側のサクラ、コブシが咲く春。東側緑地帯の樹木広がる夏。カエデ・モミジの赤、ハルニレの黄緑、針葉樹の緑、そしてイチョウの黄が飾る秋。そして、これらが裸木となってグラウンド一面を覆う雪にアクセントを加える冬。

13年前かつて教員として青葉中学校に勤務していた頃、特に教室の窓に広がる四季折々の風景が強く印象に残っていました。その学校に、再び勤務することが決まった日、真っ先にこの風景が浮かびました。そして、再会したこの風景は変わっていませんでした。

教員として4年、教頭として2年。わずか6年でも青葉中校舎から見える風景は、私にとって日々の安らぎでした。4年後、義務教育学校が設立する過程で新校舎建設工事が始まる頃に、この風景は見られなくなるのだと思うと、感傷的な気持ちになります。

時の流れの中で、変わっていく風景はあります。しかし、私の中の青葉中の風景は変わらないと思います。そして、その風景の中で育まれた青葉中生の思いやりも変わらないと思います。

多くの方々に支えられた2年間でした。紙面に大変恐縮いたしますが、謹んでお礼を申し上げます。2年間ありがとうございました。

(異動先:平岡中央中学校)

2年副担任(国語科) 花田 清司 先生

皆様のご理解とご支援により、2年間という短い期間でしたが、無事任期を終えることができたことを心より感謝申し上げます。青葉中学校の益々のご発展を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。

(ご退職)

3年所属(社会科) 安孫子 和典 先生

ついこの間も中学生が二人、登校途中で具合が悪くなった小学生を助けてあげた。(遅刻するかもしれなかったから友達が学校に知らせてくれた。)

学校には、たまに地域の方からお礼の言葉が届けられる。苦情は少ない。そんな生徒たちを誇りに思う。そしてこの地域や保護者の下で育っていく子供たちは幸せだと思う。

青葉の皆さん、お世話になりました。さようなら。

(異動先:中島中学校)

3年所属(養護教諭) 林 晶子 先生

青葉中学校には、8年間お世話になりました。保健室で、具合の悪い人やけがをした人をみたり、時には相談に来てくれる人もいました。そんな皆さんに、保健室を頼ってきてくれたこと、ありがとうと伝えたいです。少しでも、ホッとできたり、役に立てていればよいのですが…。

青葉中の皆さんは、日常生活でも行事でも、ひたむきに純粋に努力をするので、その姿にいつもやる気や勇気もらっていました。そのことにもありがとうと伝えたいです。異動先の上野幌中学校はお隣ですので、皆さんの活躍これからも聞けることを楽しみにしています。8年間ありがとうございました。

(異動先:上野幌中学校)

校務助手 富樫 奈緒子 さん

明るく元気に挨拶をしてくれるところ、職員室まで聞こえてくる歌声笑い声、とても大好きでした。また、保護者の皆様、地域の皆様にも大変お世話になり、たくさんのご協力をいただきました。青葉中学校の皆さんと出会えたことを心から感謝しています。4年間本当にありがとうございました。

(異動先:東栄中学校)

スクールカウンセラー 石塚 誠之 先生

青葉中学校で3年間大変お世話になりました。青葉中学校でのたくさんの人々との出会いや経験は、自分にとって大切な宝物です。日々大きく成長していく皆さんの姿にいつも驚かされると共に、たくさん元気をもらいました。これからも、自分のことを大切に、時にはゆっくり休憩しながら、頑張り過ぎないよう頑張ってください!また、保護者の皆様には、たくさんのご支援やご協力をいただき、心より感謝いたしております。子どもたちのことを思う保護者の皆さんに、いつも助けられました。どうもありがとうございました。

(異動先:上野幌中学校、宮の森中学校)

▼北海道警察からのお知らせ▼

昨年4月27日に公布された「道路交通法の一部を改正する法律」により、全ての年齢層の自転車利用者に対して、乗車用ヘルメットの着用努力義務を課すこととされ、本年4月1日から施行されます。自転車利用時に乗車用ヘルメットを着用することは頭部保護につながり、交通事故遭遇時の被害軽減に大きな効果があります。お子様たちのかけがえのない命を守るため、ぜひ乗車用ヘルメットの着用への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。